

1. テラス設置の趣旨

「幸田町安全テラスセンター 2 4」とは

いつ起こるかわからない大規模自然災害に立ち向かうには、2 4時間3 6 5日いかなる時も、自らの命は自ら守り、地域でお互いを助け合うことが重要です。行政による計画的で効果的な災害対応をもって、非常事態を町全体で乗り越えていくためには、常日頃から町民の防災・減災の意識を高めていくとともに、地域防災を支える人同士の交流や連携を構築できる仕組みづくりが急務です。「幸田町安全テラスセンター 2 4（以下「テラス」）」は、「災害に強いひとづくり」を目標に、「防災を学び・実践し続ける道場」と「災害時にすぐに正しく活動できる体制」をミッションとし、多様な参加者の多角的な交流・学びによって防災・減災を推進していきます。

目指すもの

災害に強いひとづくり

ミッション

防災を学び・実践し続ける道場
災害時にすぐに正しく活動できる体制

2. テラス設置の基本方針

基本方針

テラスは、防災・減災を学びあうことで「ひとのつながりを生み、支えあう地域社会を育てる」ことを基本方針として掲げ、事業を推進していきます。
災害という地域共通の敵に対して「防災・減災」をキーワードに、共通の課題認識をもって活動することにより、地域内の様々なつながりをつくっていきます。

基本方針

ひとのつながりを生み、支えあう地域社会を育てる

戦略

住民同士が結束し
強靱なまちに！

戦略とは

事業達成のための方向性・道筋を指します。
ここでは、基本方針に掲げた目標のために「何をするか」について定義しています。

行動指針

3本の矢

3本の矢を軸に、防災・減災意識の高い人、自ら判断し、行動する人をつくる取組を推進する。

地域のつながり

お互い様の関係を築き、
災害に強いやわらかい体制をつくる

継続的な学び

継続した学びによって、
災害時に動けるようにする

日常からできる備え

24時間まちを見守り、
迅速に行動する体制をつくる

- 女性の視点を重視した防災啓発活動の推進
- 住民の互助、共助に根差した防災交流の拠点づくり
- 地域による要配慮者の支援方法の確立
- 中学生が安全を確保しつつ支援活動もできる防災学習の推進
- いつ災害が発生しても、行政が迅速に災害対応できるような体制づくりの推進

3. テラス構築に向けた取組

テラスの設置に向けて「みんなのテラス」をプロジェクトの実施方針として掲げた「幸田町安全テラスセンター 2 4 設置プロジェクト」（以下、テラスプロジェクト）を立ち上げました。多様な参加者とともに、幸田町の防災力向上に資する「災害に強いひとづくり」を目指し、多角的な検討を実施しています。

テラスプロジェクトは3か年での実施を予定しており、1年目では、主に防災対策の現状と課題を共有および基本方針の検討を行います。2年目以降は、具体的なコンテンツの作成および運用体制の構築に着手します。

地区の防災活動の課題

これまでも、地区の防災力向上のために防災訓練等の実施をしてきましたが、今後の地区防災活動を推進するにあたり、現在以下の3つの課題があります。

1 危機意識の低さ

災害に対して「我が身に起こりうること」と考えられないために、備えが進まず、活動も他人任せになりがちです。

2 防災活動の体制

防災を含む各区の活動の多くは、区長が主導しているため、業務の負担が大きくなっています。また、区長のほとんどが、一年で交代するケースが多く、地区防災活動を継続して推進することが難しくなっています。

3 『共助』の意識の低下

近年、人口が増加する一方で、ご近所同士の付き合いが希薄になってきており、いざという時の助け合いに不安があります。

体制と活動

テラス活動の主体は、地域・住民、テラスサポーター、テラススタッフ（町）です。テラスサポーターは、テラスに集う人たちの「得意なこと」「持っているスキル」「取り組んでいること」に着目し、住民のつながりと災害時にも互いに支え合える自信や絆を形成すべく、相互の学びによって防災力向上を果たすためのコンテンツの作成、展開を行います。

活動事例

活動の主体
テラススタッフ・テラスサポーター

特性・特技・
スキルに着目！

テラス
スタッフ

地元
企業

親

子ども

体力に
自信

重機
運転可

消防OB

元
看護師

医療
従事者

学生

テラスサポーター

例 商店街と連携した
親子防災教室の実施



平常時の活動

防災活動を支援するための
コンテンツを提供

地域に出向き活動を行うことにより、多くの人を巻き込みながら防災意識の高い人同士が「つながる」ことを目指します。

例 備蓄が完了し、災害対応に
動く準備ができている



災害時の行動

平常時に培ったつながりで自分
や家族を守り、災害対応を支援

地域と役場が、迅速かつ確かな災害対応に移行できるよう、災害対策本部の準備・補助的な初動の役割をもって、災害対応を支援します。

安全テラス設置プロジェクト

1

課題の整理

年目

2019年度

共通認識の形成・
基本方針の決定
(効果的な学びと交流の在り方)

2

コンテンツ作成

年目

2020年度

コンテンツの検討・
作成および試行

3

運用開始

年目

2021年度

コンテンツの完成・
運用開始